

『クラブ管理運営委員会』として、以下の2つの委員会を設置。

1. **会計監査委員会**（会計監査の担当で構成し、「会計」担当者はオブザーバー参加のみ）
※標準クラブ細則により、有資格者。
2. **SAA委員会**
※会場監督、出席、会報（広報を除く）、例会プログラム、ニコニコボックスを包括する。

『会員増強委員会』（職業分類の整備は敢えて表記しない）

3. **会員増強委員会**（会員増強と、職業分類の整備を包括する。）

『公共イメージ委員会』（主として対外発信。ロータリー研究を含む）

4. **クラブ広報委員会**（当面は、ウェブ化・ICT化の推進を目的とする。）
※公共イメージ向上のための情報発信、クラブ内外のウェブ化の推進、ICT化の推進を包括する。
※ファイヤーサイドミーティング（新入会員研修）の開催。

『奉仕プロジェクト委員会』として、五大奉仕を包括する。なお、米山記念奨学も含む。

5. **フェローシップ (Fellowship) 委員会**（新たに入会した会員は、その年度中は親睦委員会に属する。）
※五大奉仕部門の第一部門である「クラブ奉仕」を担当する。
※会報誌「ロータリーの友」の購読義務、ロータリー情報を含めたクラブ内の情報発信を包括する。
6. **職業奉仕委員会**（職場訪問などで、会員のロータリー活動の学習につなげる。）
7. **社会奉仕委員会**（社会的課題について他の組織等との協力を図る。）
8. **国際奉仕委員会**（他国の人たちとの交流による相互理解を図る。）
9. **青少年奉仕委員会**（ライラ、ローターアクト、インターアクト）
10. **米山記念奨学委員会**（日本独自のロータリー活動、五大奉仕ともに奉仕プロジェクトに含める。）
※他国の人たちとの交流による相互理解を図る。他のクラブでは「国際奉仕」に含めている例有り。

『ロータリー財団』（RIとは別組織なので、奉仕プロジェクトには含めない。）

11. **ロータリー財団委員会**
※ポリオ撲滅、ロータリー青少年交換派遣、TRF地区補助金など。